

あ と が き

本学が「東京理科大学の現状と課題」(理大白書)を初めて刊行したのは、丁度40年前の昭和43年11月のことであった。このたび、発行した平成20年度版はその20版に当たる。本年4月に発足した20版の白書編纂委員会において編纂方針を検討した結果、基本的には19版の内容・体裁を踏襲するものの、細部についてはアンケート等を参考に改善することとした。例えば、19版では初めて末尾に索引を付け利用者の便に供したが、本書では索引に小見出しを付けさらに使い易いものとした。また、従来の理大白書は分厚く持ち歩きには必ずしも便利とは言えないため、新入生のご父母や同窓生・理窓会に配布する目的で試行的に100ページ程度のダイジェスト版をも同時に作成することとした。それに伴い、19版で試行的に作成配布したCD-ROM版は今回製作を見合わせた。過去3回分の全文データベースが、本学のホームページで利用できるので活用願いたい。

本書が本学独自の自己点検・評価報告書として活用され、もって学校法人東京理科大学発展の一助となれば幸いである。最後に、本書の執筆・編集にご協力戴いた白書編纂委員会委員各位、企画調査課の方々、ならびに関係各位のご尽力に感謝申し上げます。

平成20年12月

白書編纂委員会

委員長(白書担当理事) 中 村 洋